

小島健二 こじま けんじ 小説家。明治二十一年五月一日秋田縣由利郡本荘生れ（一八九一）。筆名北島洋二。大正五年縣立本荘中學校卒、のち青山學院大學に。雑誌『文藝春秋』、『主観』同人。その後主小時代小説を執筆。小島彼誰 おのむね（本名健之助、別號夕雨）の弟。

著書 『明る小物』『短篇小説集』（昭和十五年十一月）『十五白讀物と講談社』、『勤皇劍客譚』（昭和十六年十一月）『二十白大新社』、『青年北條時宗』（昭和十七年七月）『二十白三邦出版社』、『謀將武田信玄』（昭和十八年六月十八日讀物と講談社）、『美女往來―滿四郎捕物帳』（昭和十九年七月）『二十白豐文社』、『藪井先生青春道中』（昭和二十年二月）『二十白豐文社』、『隠密奉行』（昭和二十一年七月）『二十白同人社』、『浪人秋帖』（昭和二十二年七月）『同人社』、『若殿奉行』（昭和二十四年四月十五日同人社『新作時代長篇』）、『浪人奉行』（昭和二十四年六月）『十八日同人出版社』、『姫若浪人』（昭和二十四年七月）『二十五日同光社出版株式會社』、『颯爽恋慕笠』（昭和二十五年二月）『二十白浪速書房』等。

